

質問する対象の資料		質問内容	回答
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書		仕様書に記載の生成AIの言語モデルについて (ア)～(ウ)の言語モデルについては、 ①(ア) or (イ) or (ウ) でよいのか ②(ア) かつ (イ) かつ (ウ) の必要があるか どちらを満たす必要があるか。	(ア)、(イ)、(ウ)又はこれらの同等以上のモデル、いずれかの1つでも利用できれば要件を満たします。 なお、複数モデル利用可能な場合で、モデルにより費用が異なる場合は、このうち最も安価なモデルにより見積書上の費用を積算したうえで、他モデルの利用単価については企画提案書に記載してください。
(別紙2) 企画提案書等作成要領		提案書等作成要領に記載の企画提案書について 「企画提案書は、概ね30ページ以内とし、通し番号を付すこと。」とあるが、表紙・目次もカウント対象か。	表紙、目次もカウント対象です。なお、「概ね」のため30ページを多少上回っても問題ありません。
庁内利活用のための生成AIサービス提供事業者に係る募集要項		募集要項に記載の企画提案書に関するプレゼンテーションについて 当日は提案書以外に実際のサービス画面、及び自社HPに記載の他自治体の事例も投影して問題ないか。	問題ありません。
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書		仕様書に記載の管理者機能について 「(ア) 管理者(総合企画局デジタル化戦略推進室職員、以下同じ。)において、ユーザアカウント(市職員 7,650 名分)の登録、削除【等】の管理ができること。」とあるが、アカウントの無効化を削除の同等とするのは問題ないか。 (無効化をすれば、アカウント追加可能枠が1枠増えるもの)	問題ありません。
その他		評価基準の「見積書」について 金額に応じて配点を計算する式はあるか？またある場合公表は可能か。	詳細な計算式は公表できませんが、見積額の評価のポイントは以下のとおりです。 ①利用想定 of 文字数(月4,600万文字)に係る費用の多寡 ②①を上回って利用する場合に係る費用の多寡 ③合理的に経費を抑制できる課金方式の提案内容
その他		提案書等作成要領に記載の「登録手続(利用を希望するユーザが自ら利用登録を行う、利用を希望する者のみを管理者(デジタル化戦略推進室職員)が都度とりまとめて登録するなど)を経ることなくログインし、円滑に利用できる方式」について 事前に7,650人分のアカウントを提供事業者が登録すれば、円滑に利用できる方法とみなせるのか？または管理者が登録作業を行うのか。 管理者様による管理画面からのGUIからの登録またはCSVによる一括登録に対応していれば、要件を満たすとみなされるのか。	CSVによる一括登録など、当初に管理者が一括して登録できる手法であれば、円滑に利用できる方法とみなします。 なお、「円滑に利用できる方式」と、「効率的かつ合理的に経費を抑制することができる課金方式」の考え方は下記のとおりです。 【本要件設定の意図】 ・現時点で、職員7,650人のうち何人が生成AIを実際に利用するのかは未定ですが、想定では約15%の職員が利用すると見込んでいます。仮に全員分のアカウントを発行し、その全量への課金となった場合、利用しない約85%については無用な経費を支払うこととなることから、今回、これを回避することができる「効率的かつ合理的に経費を抑制することができる課金方式」の提案が可能であれば、あわせて記載してください。 ・加えて、御質問いただいている但し書き部分については、上記提案に当たり、「生成AIを利用したい職員の手挙げ方式とし、京都市でとりまとめるうえ、都度アカウントを発行する」といった方式であった場合、職員が利用に心理的なハードルを感じ生成AIの活用が進まないおそれがあることから、可能な限り職員がシームレスに利用できる環境を構築するため、設定したものです。 【「効率的かつ合理的に経費を抑制することができる課金方式」の提案例】 ・予め京都市から提供したCSVデータ等に基づき、全員(想定では7,650人)分のアカウントを発行し配布したうえで、請求の際は、実際に利用した人数に基づき課金を行う。 ・予め京都市から提供したCSVデータ等に基づき、全員(想定では7,650人)分のアカウントを発行し配布したうえで、請求に際は、想定利用人数(1,150人)に基づき課金を行う。(想定から利用アカウント数が大きく相違した場合には課金額を見直す。)等 【補足】 文字数又はトークン数に基づく従量課金方式のみの場合は、上記の提案は不要です。
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書		仕様書に記載の言語モデルについて (ア)～(ウ)に含む言語モデルに加えて、多くのトークン量を提供するために、同等以下の言語モデルを提案することも可能か。	同等以下のモデル(例: ChatGPT3.5、Gemini1.0、Claude3 haiku)に係る御提案については、企画提案書に参考として記載してください。 その場合でも、見積書については、仕様に記載のモデルと同等以上のモデルの利用を前提に、契約上限額の範囲内での提案してください。
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書		仕様書に記載のセキュリティについて 生成AI上に保存されないようにすることは、LLMが動作しているMicrosoft社のサーバー上に保存されないという認識でよく、Webアプリのデータベースには保存されても問題ないか。	本要件は、LLMの再学習に利用されないことを指しています。 Webアプリのデータベースに保存されること自体は、十分なセキュリティが確保されていれば問題ありません。
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書		仕様書に記載のその他の要件について RAG機能を使用する際のファイル容量の上限想定はあるか。	1ファイル当たりのアップロード容量の上限は想定していませんが、アップロードファイル全体の合計で10GB程度を想定しています。 RAG機能についての提案がある場合は、その仕様、単価、1ファイル当たりのアップロード容量の上限等がわかるように記載してください。 (例: 1ファイル当たりのアップロード容量の上限は〇GBで〇円、アップロードファイル全体の容量の合計で〇GB以内、学習させたファイルを基に文章生成を行う場合の費用は1文字(トークン)当たり〇円 等)
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書		仕様書に記載のその他の要件について ユーザ向けの利活用方法等に関する職員教育について、研修回数、1回あたりの人数、研修受講者の総数、形式(オンラインか対面)の想定内容を示してほしい。	全職員(7,650人)へのオンライン研修(リアルタイムではなく、e-ラーニング、動画配布等)を基本に想定しています。 加えて、対面研修の実施等が可能な場合は、契約上限額の範囲内でどのような内容、回数、人数であれば実施が可能か、提案してください。 (例: RAG機能の利用に係る対面研修を30人単位×1時間×5回まで実施可能 等)

質問する対象の資料		質問内容	回答
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書	仕様書に記載の著作権について こちらは研修を実施した際の研修資料等にも適用されるのか。	当該記載は、アプリケーションを本市の指示のもと独自開発する場合を想定したものです。 事業者から提供されるマニュアル、研修資料には適用されません。	
		どちらでも可能です。契約後、本市と受託事業者で協議のうえ決定します。 (ただし、完了払いとし、前払いは不可とします。)	
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書	仕様書に記載の支払い方法について 支払い方法は一括、月払いどちらも可能か。	データの削除は必須項目です。 完了後は、削除した旨の報告書の提出を求める予定です。 (様式は任意で、削除日と、削除した旨の報告が記載されていれば可とする予定です。)	
		サービスの保守情報の提供を製品メーカーからの発信等に委ねることは、原則再委託に該当するものとみなします。 ただし、製品メーカーからのセキュリティインシデント情報の配信等、即時性・緊急性の観点から製品メーカーからの直接の配信等も利用した方が明らかにメリットが大きい場合には、企画提案書にその旨記載し、提案してください。(事業者決定後、サポート内容の詳細について別途協議のうえ契約を締結します。)	
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書	仕様書に記載のユーザアカウント数と利用トークン数について 全ユーザー数のうち約15%が、1人1月当たり日本語40,000文字を入力できる利用トークン想定数(月当たり日本語4,600万文字を想定)とすること。」とあるが、全ユーザでは月当たり何文字の利用想定か。	全ユーザ合計で、月4,600万文字を想定しています。	
		募集要項に記載の企画提案書に関するプレゼンテーションについて プレゼンテーションは実施体制の責任者もしくはリーダーが行うが、プレゼン時に補足等を行う弊社社員も同席して問題ないか。また参加人数に上限はあるか。	同席いただいて問題ありません。また、プレゼンはZoomで行っていただくため、参加人数に上限はありません。
庁内利活用のための生成AIサービス提供事業者に係る募集要項	募集要項に記載の契約に関する基本的事項の再委託の禁止について 研修や管理・ユーザーサポートは提案者で対応し、ツールはメーカーから代理提供する予定だが、それは再委託にあたるか。	別の事業者が提供するツールのUIをそのまま代理提供する場合は、再委託に該当します。	
		募集要項に記載のプロポーザルの参加資格について 現在、京都市競争入札参加有資格者名簿に登録されていないが、本プロポーザルへの参加と並行して資格申請を行うことは可能か。	可能です。ただし、プロポーザル提案書の提出時点で本市の競争入札参加資格を得られない場合は、(2)ア提出書類のうち、(オ)に記載する書類の提出が必要になりますので、御注意ください。
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書	仕様書に記載の利用環境について LGWANとの統合は必要か？また、必要な場合、どの程度の統合が求められるのか。	LGWAN環境での利用は想定していないため、不要です。	
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書	仕様書に記載のRAG機能について 具体的にどのような種類の文書を読み込む必要があるか、サポートすべき具体的なファイル形式の指定はあるか。	サポートすべきファイル形式は指定しません。企画提案書において、利用可能なファイル形式を記載してください。 (例：pdf、txt、docx、xlsxが利用可能 等)	
その他	「見横書」について 『※見横書の審査は、調達仕様書「2(1)～(5)」に掲げる機能の費用を基本に評価する。』との記載なので、仕様書2(6)で掲げる要件を実装するために必要な費用が発生する場合には、本業務契約上限額(10,000,000円)に含まなくても良い、との理解でよいか。	仕様書2(6)で掲げる要件の提案については、当該項目に記載のとおり、提案に当たり必須の要件とはしていませんが、実現可能な場合は、2(1)～(5)に係る費用と合計して契約上限額の範囲内で提案してください。 ただし、参考資料として、契約上限額の範囲外となる要件に係る内容、費用等について、追加で企画提案書に記載いただいても差し支えありません。	
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書	仕様書に記載のRAG機能について 「エ 検索拡張生成(RAG)機能」での検索対象とは、ある1ユーザアカウントについて、「過去に作成し、自アカウントが登録したドキュメントの中から検索し、生成する」という理解でよいか。 または「自分が所属している組織が登録したドキュメントの中から検索し、生成する」という機能を想定しているのか。	自分が所属している組織が登録したドキュメントから検索し、生成する想定です。 そのうえで、管理者や登録した職員が、当該ドキュメントを参照できるアカウントの範囲を設定できるものが望ましいと考えています。 (例：全庁向け、建設局内向け(複数所属での利用)、総務課向け(特定所属での利用)等の使い分け等)	
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書	仕様書に記載の 管理者機能について 「ユーザアカウント(市職員7650名分)の登録、削除等の管理ができること」とあるが、入退職時の管理などを考慮すると、個人単位ではなく課ごとなどの組織単位での登録とするほうが、負担が小さいと思うが、そのような登録でも可能か。(個人単位での登録自体は可能で、選択できる。)	ご質問のように個人単位での登録が可能であって、かつ、組織単位での登録も可能であれば、そのような形でのご提案でも差し支えありません。 (ただし、同組織内で複数人が同時に利用する場合に生成AIサービスがどのような動作をするか、どのような管理方法が想定されるか御説明願います。)	
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書	仕様書に記載のIPアドレス指定によるアクセス制限について こちらは、システムではなく、FirewallやApache等のサーバー・ネットワークによる制御でもよいか。	サーバー・ネットワークによる制御でも差し支えありません。	
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書	仕様書に記載の使用トークンについて 「サービスの利用を停止できるようにする」ための「利用トークン数の上限に達した場合」とは、1項目イに記載の ・1人1月当たり日本語40,000文字 ・月あたり日本語4,600万文字 のどちらの想定か。	全庁合計で日本語4,600万文字/月×契約月数を利用上限として想定しており、契約期間内にその利用上限に達した場合に全庁的にサービス利用を停止することを想定しています。(個別アカウントごとのサービス利用停止ではなく、全庁でのサービス利用の停止を想定しています。)	

質問する対象の資料	質問内容	回答
庁内利活用のための生成AIサービス提供事業者に係る募集要項	募集要項に記載のプロポーザルの参加資格について 「京都市競争入札参加有資格者名簿に登録されており」とのことだが、「登録種目コード表」の業種のうちのどの業種という指定は無く、いずれかに登録されていれば、本項目の要件は満たす、という理解で良いか。	ご記載の理解で問題ありません。
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書	仕様書に記載の生成AIの言語モデルについて ChatGPT4 Omniは東日本リージョン以外での提供となる場合もあるが、問題ないか。	リージョンの指定はしていませんので、問題ありません。
(別紙1) 生成AIサービス提供業務 仕様書	仕様書に記載の利用環境について 提供するサービスはLGWAN環境でのみ利用可能な構成となっているが、提案は可能か。	LGWAN環境での利用を想定していないため、仕様を満たさないこととなります。
庁内利活用のための生成AIサービス提供事業者に係る募集要項	募集要項に記載されている生成AIサービスのトライアル環境について LGWAN-ASPの製品となっているため、トライアル環境のご提供には接続に必要な情報（自治体のグローバルIPなど）の提供が必要で、提供後10日ほど環境設定に時間を要するが、問題ないか。	LGWAN-ASP環境での利用を想定していないため、仕様を満たさないこととなります。
その他	直近年度の納税証明書（国税及び地方税）で指定する税金の種目を教えてほしい。	下記税金の未納がないことを確認できる証明書を添付してください。 ・法人税 又は 所得税 ・消費税 ・京都市の市民税及び固定資産税
その他	京都市の別のプロポーザルで「誓約書」を求められているため、作成したWord形式の誓約書があるが、宛先のみ変更し今回の提案に代用してよいか？	必要項目が記載できていれば、代用可能です。
その他	事務所の賃貸料とあわせて水道料金を支払っており、京都市への水道料金の直接の支払いがない場合は、調査同意書に「調査対象となる水道利用名義がない」にチェックするだけで、他の資料は不要でよいか。	ご記載の理解で問題ありません。